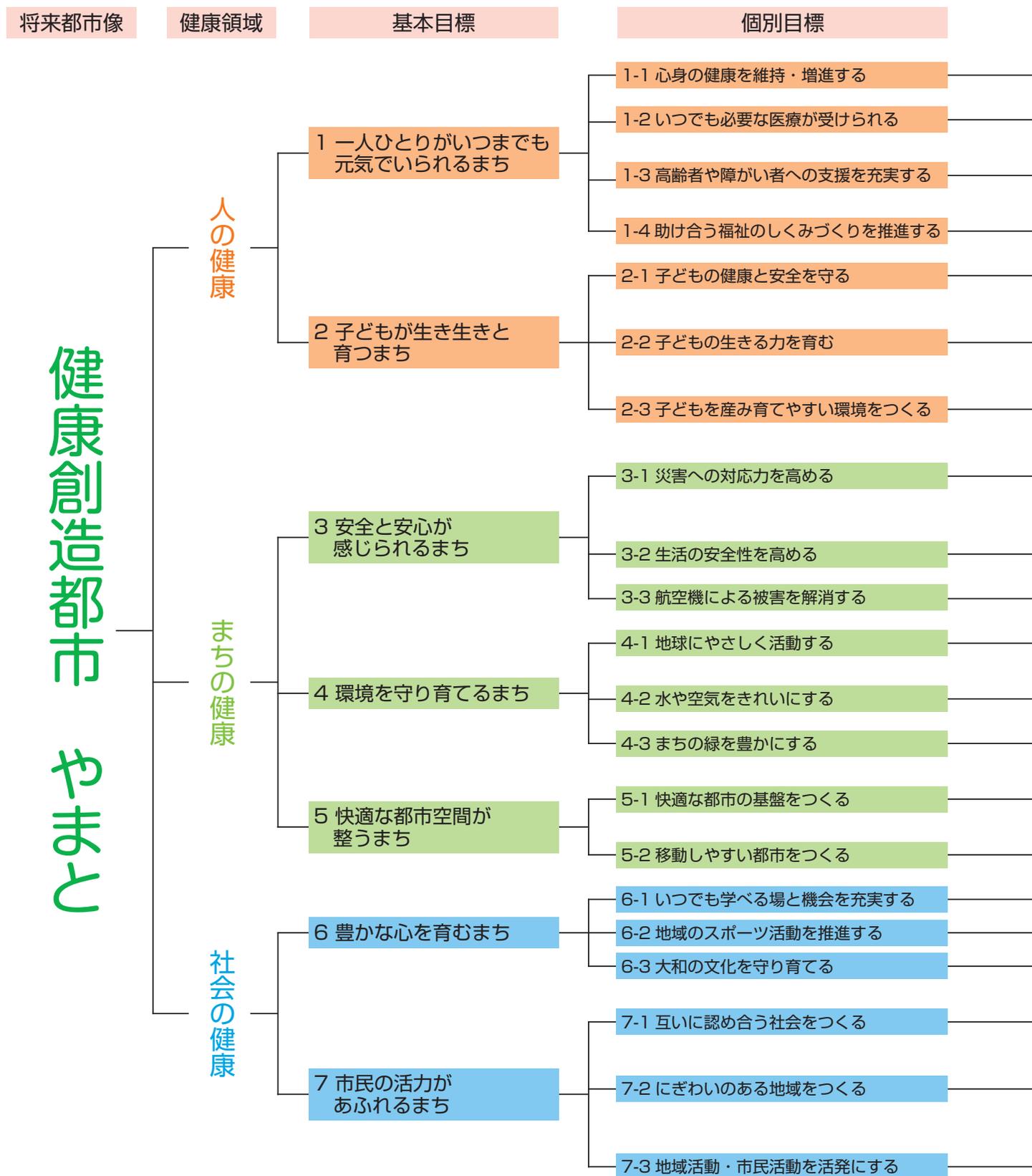


◆基本目標を実現するための個別の目標

計画の体系



めざす成果

- 1-1-1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる
- 1-1-2 心身の健康を維持・増進するための体制が整っている
- 1-2-1 いざというときに診療を受けられる
- 1-2-2 市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている
- 1-3-1 高齢者が生き生きと暮らしている
- 1-3-2 必要な介護サービスの支援が受けられる
- 1-3-3 障がい者が地域の中で自立した生活を送っている
- 1-4-1 お互いに助け合う地域の関係ができています
- 1-4-2 社会保障のしくみが安定的に維持されている
- 2-1-1 子どもの心身の健康が保たれている
- 2-1-2 子どもの人権と安全な生活環境が守られている
- 2-2-1 子どもが夢や目標をもって学んでいる
- 2-2-2 不登校やいじめの問題が少なくなっている
- 2-2-3 子どもが個性・能力にあった教育を受けている
- 2-2-4 子どもが様々な体験をしながら育てている
- 2-3-1 安心して子育てをしている
- 2-3-2 働きながら子育てができています
- 3-1-1 災害に対して自ら備えをしている
- 3-1-2 防災・減災のためのしくみが整っている
- 3-1-3 都市の防災機能が充実している
- 3-1-4 十分な消防力が整っている
- 3-2-1 犯罪の不安を感じることなく暮らしている
- 3-2-2 交通事故の不安を感じることなく暮らしている
- 3-2-3 安心して消費生活を送っている
- 3-3-1 航空機による被害のない生活を送っている
- 4-1-1 二酸化炭素の排出量が削減されている
- 4-1-2 ごみの減量化、資源化が進んでいる
- 4-1-3 ごみのない清潔なまちが維持されている
- 4-2-1 河川の水質が保たれている
- 4-2-2 生活を脅かす環境要因が改善されている
- 4-3-1 緑地が保全され、まちの中の緑化が進んでいる
- 4-3-2 身近な農地が大切にされている
- 5-1-1 市街地の整備が計画的に進んでいる
- 5-1-2 良好なまち並みが形成されている
- 5-1-3 道路や公園を快適に利用している
- 5-2-1 地域交通の利便性が向上している
- 5-2-2 自転車を快適に利用している
- 6-1-1 生涯学習に取り組む人が増えている
- 6-1-2 読書をする人が増えている
- 6-2-1 スポーツを楽しむ人が増えている
- 6-3-1 多様な文化や芸術を楽しむ人が増えている
- 6-3-2 郷土の文化がしっかりと引き継がれている
- 7-1-1 あらゆる差別がなくすべての人が互いの人権を尊重し合っている
- 7-1-2 男女共同参画が実感できている
- 7-1-3 地域の中で多文化共生が行われている
- 7-2-1 商店街や企業が活発に活動している
- 7-2-2 市内で働く人が増え、生き生きと働いている
- 7-2-3 地域農産物の消費が安定的に行われている
- 7-2-4 「大和」に多くの人が訪れている
- 7-3-1 地域の活動が活発に行われている
- 7-3-2 公共を担う市民や事業者が増えている

目標の実現に向けて

方針 1 分かりやすい行政経営

- 相互理解に基づく行政経営
- 目標設定による行政経営

方針 2 即応性の高い行政経営

- 健全な財政運営
- 機能的な組織づくり
- 公共施設・公有資産の適正管理

方針 3 人財を活かした行政経営

- 職員の能力向上
- 職員の意欲を高める職員配置

ページの見方

第8次総合計画 後期基本計画においては、基本構想に掲げている7つの基本目標に沿って21の個別目標を設定しています。この計画では、それぞれの個別目標ごとに現状と課題や取り組み方針、めざす成果、成果を計る主な指標、主な取り組みを記載しています。

個別目標は、基本目標の達成に向けた方向性を詳しく示すものです。市民に身近で、具体的な目標を掲げています。

現状と課題は、現在の大和市を取り巻く状況と、対応が求められる課題について明らかにしたものです。

取り組み方針は、上段に掲げた課題の解決に向け、今後の施策の進め方を表すものです。文末のカッコ内には、関連の深い他の個別目標を表示しています。

各ページの下段には、本文中にある専門的な用語や固有の名称などについて解説を記載しています。抽出した用語は、本文中に*印を付しています。

人の健康

基本目標 1

一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち

基本目標 1

個別目標
1-1

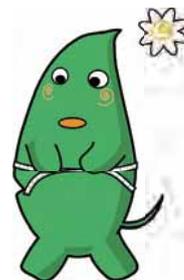
心身の健康を維持・増進する

現状と課題

- 高齢になってもできるだけ長く健康でいられるよう、自ら健康づくりに取り組む人が増えてきています。今後は、一人ひとりの努力はもちろんのこと、地域全体で健康づくりを促進していく必要があります。
- 自らの健康状態を確認する上で、健康診査は非常に大切です。健康づくりの第一歩として、健康診査を受けやすくすることが必要です。
- がん検診については、これまで重点的に取り組み、検査手法の充実や受診機会の拡大に努めてきました。当初、受診率は大幅に向上したものの、ここ数年は横ばい状態となっています。
- インフルエンザや感染性胃腸炎など、毎年、様々な感染症が流行しており、日頃からの注意と予防が大切です。
- 国内では毎年多くの人が自殺で亡くなっています。本市においては、これまで自殺の防止に向けた様々な対策を講じてきましたが、今後も、取り組みの効果が表れるよう、継続的に対応していく必要があります。

取り組み方針

- 生活習慣の改善などに関する継続的な意識啓発を行いながら、健康づくりに取り組む人を増やし、健康寿命*を伸ばしていきます。(個別目標6-2参照)
- 地域での健康づくり活動を推進するため、担い手となる人材の育成を図ります。(個別目標7-3参照)
- 各種健康診査やがん検診については、若い世代を中心に、より多くの人が受診できるよう、機会の拡大など環境整備に取り組みます。
- 感染症などに関する正しい知識の普及、予防策の啓発に取り組みます。また、新型インフルエンザが発生した場合には、関係機関との連携による早急な対応を図ります。(個別目標2-1参照)
- 自殺に関する現状の把握、分析を通して、予防に向けた意識啓発や自殺に傾いている人への支援を強化し、未然防止を図ります。



*健康寿命……平均寿命から病気などによる介護状態の期間を差し引いた期間をいいます。

めざす成果は、施策を推進することで達成される将来のまちの姿を表すものです。理想とするまちの状態と、その説明を掲載しています。後期基本計画全体で51のめざす成果があります。

成果を計る主な指標は、めざす成果の進捗状況を数値で把握するためのものです。様々な指標の中から代表的なものを掲げています。後期基本計画全体で111の指標を設定しています。

基本目標を実現するための個別の目標

基本目標1

めざす成果 1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

市民一人ひとりが健康づくりに取り組むとともに、自らの健康状態を把握し、健康管理に努めています。

成果を計る主な指標

自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合		
現状値 (H23・2011)	中間目標値 (H28・2016)	目標値 (H30・2018)
63.1%	69.0%	75.0%

肺がん検診受診率		
現状値 (H24・2012)	中間目標値 (H28・2016)	目標値 (H30・2018)
15.5%	21.5%	27.5%

主な取り組み

- 健康の維持増進に向けて、気軽にできる体操教室や食生活を考える講座などを実施します。
- 地域での行事や会合などに際し、保健師が訪問し、生活習慣病などの予防に関する啓発活動を行います。
- 生活習慣病の予防に向け、重症化のおそれのある人などに保健師、管理栄養士による個別訪問を実施します。
- 地域において健康普及活動を行うボランティアなどの人材を育成するとともに、健康づくりに取り組むNPO法人などを支援します。
- 週末などにおける集団がん検診の機会を拡大し、働く世代や子育て世代の受診を促進します。

成果を計る主な指標の数値は、計画策定時における現状値、施策の進捗の目安となる中間目標値、計画終了年度における最終的な目標値を示すものです。計算式や目標値の設定理由については、P112～に掲載しています。

めざす成果 2 心身の健康を維持・増進するための体制が整っている

感染症などの予防に取り組むとともに、効果的な自殺対策が進み、心身の健康が維持されています。

成果を計る主な指標

65歳以上のインフルエンザ予防接種受診率		
現状値 (H24・2012)	中間目標値 (H28・2016)	目標値 (H30・2018)
33.9%	50.0%	50.0%

自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺死亡者数）		
現状値 (H23・2011)	中間目標値 (H28・2016)	目標値 (H30・2018)
20.9人	15.5人	15.5人

主な取り組み

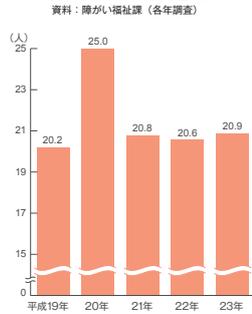
- 感染症への正しい理解を促すとともに、予防に向けた手洗いやうがいなどを励行します。
- 65歳以上のインフルエンザ予防接種の費用を助成します。
- 自殺の兆候に気づき、相談窓口や関係機関等へ取り次ぐことのできる「ころそサポーター」を育成します。また、電話で気軽に相談できるころそ健康相談を実施します。

主な取り組みは、左ページの取り組み方針に沿って、めざす成果を達成するために行う主な活動です。事業の内容については、実施計画において示していきます。

がん検診受診者数と肺がん検診受診率の推移



人口10万人あたりの自殺死亡者数の推移



そのほか、これまでの取り組みによる結果を、グラフにして表しています。

*ころそサポーター……一般にはゲートキーパーと呼ばれ、気づき、傾聴、つなぎ、見守りの4点が重要な役割とされています。



